

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

-1

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム管理事業			
事業概要							
サッカースタジアム管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) スタジアム利用人数総数 令和4年度…580,507人, 令和5年度…563,511人, 令和6年度…682,122人 (2) プロサッカー入場者数 令和4年度…451,285人, 令和5年度…494,419人, 令和6年度…547,766人 (3) その他入場者数 令和4年度…129,222人, 令和5年度…69,092人, 令和6年度…134,356人 (4) プロサッカーの試合数 令和4年度…24試合, 令和5年度…23試合, 令和6年度…23試合 (5) その他の件数 令和4年度…795件, 令和5年度…1,139件, 令和6年度…1,142件			決算額 (千円)	444,414	164,448	172,700	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.1	0.1	0.1	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			プロサッカーの試合以外での利用の促進について、市民に幅広く利用してもらえるよう、更なる周知が課題である。				
			継続				

2	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム基金積立事業			
事業概要							
サッカースタジアム基金積立							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
大規模修繕費積立額 令和4年度…80,003,000円, 令和5年度…80,000,917円, 令和6年度…80,041,950円			決算額 (千円)	80,003	80,001	80,042	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			建物や設備の劣化状況に応じて、定期的 に大規模修繕計画の見直しが必要である。			継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

3	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム振興事業		
事業概要						
スタジアム利用促進、スタジアム周辺整備						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツで得た対価を活用し、スタジアムの利用料金の低減を行った。具体的には、1月から12月までの1年につき、100,000,000円＋税を上限として指定管理者へ支出し、条例に規定する利用料金の35%の額を低減し、指定管理者の経営努力による15%の低減と合わせて50%の減額（半額）とした。 令和6年度は、万博外周道路の吹田市×ガンバ大阪コラボデザインシートの修繕を行った。		決算額 （千円）	110,660	110,662	114,674	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率（%）	0.0	0.0	0.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		利用料金の低減により、サッカースタ ジアムを広く利用してもらえるよう、引 き続き周知に取り組むことが必要であ る。 ネーミングライツ料を財源とし実施し ているため、継続した財源確保が課題で ある。				継続

4	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ推進基金積立事業			
事業概要							
スポーツ推進基金積立							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツ料をスポーツ推進基金に積み立て、同基金からサッカースタジアム振興事業及びホームタウン推進事業に一部充当することにより、スタジアムの利用料金を低減するとともに、市民のホームタウン意識の醸成及び「ガンバ大阪のあるまち」としてのふるさと意識の醸成などホームタウン推進を行った。また、市民体育館管理事業や総合運動場管理事業等に一部充当し、トレーニングマシンの購入等を行った。			決算額 (千円)	220,000	220,000	220,025	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			今後も、継続してネーミングライツ料 が確保できるよう事業者等へのアプロー チが必要である。				継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ施設事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ施設利用促進事業			
事業概要							
スポーツ施設利用促進							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) オープス利用登録者数 令和4年度末11,818人 令和5年度末11,921人 令和6年度末12,030人 (2) 利用件数(抽選申込、抽選取消、空き利用申請、利用取消) 令和4年度186,360件 令和5年度末186,200件 令和6年度末182,373件 (3) 空き情報照会件数(利用登録者の他、未登録者も利用可) 令和4年度末1,470,190件 令和5年度末 1,442,461件 令和6年度末1,377,416件			決算額 (千円)	13,910	9,650	17,142	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	94.0	92.6	95.7	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ■ 持続可能性
			大阪府内18自治体(R 6 現在)で共同運 営することでシステムを維持管理してい るが、今後のシステムの在り方や契約方 法について検討が必要である。 また、口座振替で後納することによ り、一部ではあるが、滞納や徴収不能が 発生することが課題である。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

2	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツグラウンド等管理事業			
事業概要							
スポーツグラウンド等管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は中の島スポーツグラウンドテニスABコートLED照明修繕、藤白台運動広場防球ネット張替修繕及び南正雀スポーツグラウンド管理棟1階女子トイレ配水管修繕を実施した。 【スポーツグラウンド】 総利用人数 令和4年度220,643人 令和5年度217,808人 令和6年度224,039人 総使用料収入 令和4年28,164,130円 令和5年度26,361,615円 令和6年度29,095,590円 ・中の島スポーツグラウンド利用人数 令和4年度73,736人 令和5年度76,634人 令和6年度81,703人 ・南正雀スポーツグラウンド利用人数 令和4年度45,093人 令和5年度43,967人 令和6年度44,746人 ・桃山台スポーツグラウンド利用人数 令和4年度44,828人 令和5年度42,056人 令和6年度42,528人 ・高野台スポーツグラウンド利用人数 令和4年度30,891人 令和5年度30,876人 令和6年度30,236人 ・山田スポーツグラウンド利用人数 令和4年度26,095人 令和5年度24,275人 令和6年度24,826人			決算額 （千円）	95,658	100,061	106,903	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（％）	71.0	72.1	72.8	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			屋外のスポーツ施設として野球、ソフトボール、サッカー、テニス等生涯スポーツ振興の場として幅広い層に利用されている。 施設や設備・機器の老朽化が進んでいることから、安定的な運営のために、今後、スポーツ推進計画をはじめ各種計画に基づき、計画的な施設整備を進める必要がある。				継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ施設事業	所管部局	都市魅力部

3	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	市民体育館管理事業			
事業概要							
市民体育館管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は南吹田市民体育館ロビー空調修繕、北千里・山田・南吹田市民体育館床塗修繕、目依市民体育館事務所空調設備修繕、片山市民体育館ロビー照明修繕、片山市民体育館真空式温水器制御盤修繕、南吹田市民体育館ガス配管緊急修繕、片山市民体育館談話室空調修繕、目依市民体育館ボイラー修繕、山田市民体育館空調機移設修繕を実施した。 【市民体育館】 総利用人数 令和4年度491,614人 令和5年度533,757人 令和6年度574,617人 総使用料収入 令和4年度59,257,030円 令和5年度61,745,894円 令和6年度69,797,500円 ・目依市民体育館利用人数 令和4年度124,512人 令和5年度131,802人 令和6年度139,123人 ・山田市民体育館利用人数 令和4年度112,448人 令和5年度124,969人 令和6年度134,895人 ・片山市民体育館利用人数 令和4年度102,137人 令和5年度108,998人 令和6年度118,763人 ・北千里市民体育館利用人数 令和4年度81,876人 令和5年度91,001人 令和6年度103,158人 ・南吹田市民体育館利用人数 令和4年度70,641人 令和5年度76,987人 令和6年度78,678人			決算額 (千円)	522,317	564,209	522,601	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	81.0	85.5	78.6	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☒ 持続可能性
			計画的な施設管理や教室のプログラムサービスを行い、健康づくりや生涯スポーツ振興の場として幅広い層に利用されている。 施設や設備・機器の老朽化が進んでいることから、安定的な運営のために、今後、スポーツ推進計画をはじめ各種計画に基づき、計画的な施設整備を進める必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

4	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	市民プール管理事業			
事業概要							
市民プール管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は片山市民プール屋根改修工事（防水工事、機械設備工事）のほか片山市民プール屋内プール天井ガラス修繕を行った。 【市民プール】 総利用人数 令和4年度138,123人 令和5年度179,864人 令和6年度178,888人 総使用料収入 令和4年度27,911,345円 令和5年度38,254,250円 令和6年度38,339,610円 ・片山市民プール利用人数 令和4年度117,293人 令和5年度149,549人 令和6年度148,087人 （令和4年度は給湯設備改修工事に伴い、令和4年12月12日から令和5年3月31日まで、屋内プール及びシャワー室の利用を中止。トレーニング室は利用可。） ・北千里市民プール利用人数 令和4年度20,830人 令和5年度30,315人 令和6年度30,794人 （令和4年度は50mプールは休場）			決算額 （千円）	255,926	274,943	215,201	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（％）	72.1	85.2	69.3	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			低廉なレクリエーションの場、健康づくりやスポーツ振興の場として家族連れや子供を中心に幅広い層に利用されている。 施設や設備・機器の老朽化が進んでいることから、安定的な運営のために、今後、スポーツ推進計画をはじめ各種計画に基づき、計画的な施設整備を進める必要がある。				
			継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ施設事業	所管部局	都市魅力部

5	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	武道館管理事業			
事業概要							
武道館管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は武道館空冷ヒートポンプチャラー冷却ファン修繕、武道館自動扉修繕を実施した。 【武道館】 利用人数 令和4年度73,880人 令和5年度76,574人 令和6年度79,595人 使用料収入 令和4年度10,950,625円 令和5年度10,410,333円 令和6年度10,950,625円			決算額 (千円)	95,879	150,291	98,262	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	88.6	92.8	88.7	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			武道に関する専門的な施設として小学生から高齢者まで幅広い層に利用されている。 施設や設備・機器の老朽化が進んでいることから、安定的な運営のために、今後、スポーツ推進計画をはじめ各種計画に基づき、計画的な施設整備を進める必要がある。				継続

6	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	総合運動場管理事業			
事業概要							
総合運動場管理（指定管理者施設管理）							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は総合運動場のトラック公認継続に伴う修繕や男子シャワー室・女子トイレの給水管漏水修繕等を実施した。 【総合運動場】 利用人数 令和4年度121,485人 令和5年度126,325人 令和6年度129,332人 使用料収入 令和4年度14,604,580円 令和5年度14,914,480円 令和6年度14,980,830円			決算額 （千円）	211,743	261,787	101,367	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（％）	72.7	90.5	84.8	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			施設管理や教室のプログラムサービス を行い、健康づくりや生涯スポーツ振興 の場として幅広い層に利用されている。 施設や設備・機器の老朽化が進んでい ることから、安定的な運営のために、今 後、スポーツ推進計画をはじめ各種計画 に基づき、計画的な施設整備を進める必 要がある。				継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ推進事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	生涯スポーツ促進事業			
事業概要							
スポーツ大会・教室等実施、各地区市民体育祭補助、スポーツ大会出場奨励金、運動習慣化推進、地域スポーツ促進、千里山武道教室							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 市長杯（旗）体育大会等の参加者数 令和4年度…74大会 27,038人、令和5年度…73大会 27,956人 令和6年度…74大会 26,255人 (2) 市民体育祭への補助金交付件数 令和4年度…10件 8,103人、令和5年度…30件 28,010人 令和6年度…30件 34,523人 (3) 全国・国際スポーツ大会への出場奨励金件数（令和5年度までは出場経費（交通費）助成件数） 令和4年度…15種目 27件 82人、令和5年度…16種目 33件 69人 令和6年度…個人 79人 団体 4団体 (4) 地域スポーツ促進事業への参加者数 全市行事 令和4年度…2行事 372人、令和5年度…2行事 394人 令和6年度…2行事 362人 地区行事 令和4年度…253行事 13,837人、令和5年度…256行事 14,751人、令和6年度…249行事 14,090人 (5) 千里山・佐井寺図書館で開催した、千里山武道教室の開催回数・参加者数 令和4年度…4種目 181回 3,065人 令和5年度…5種目 208回 3,183人 令和6年度…5種目 231回 2,876人			決算額 （千円）	40,388	47,324	46,375	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ■ 公平性 ☐ 持続可能性
			一般財源 の 比率（%）	100.0	100.0	100.0	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
			市長杯（旗）体育大会や地域スポーツ促進事業の地区行事の参加者数が伸び悩んでいることから、市民がより参加しやすくなるよう行事内容を工夫していくことが課題である。また、幅広い世代の市民がスポーツを通じ地域のつながりや連携を深めることができるよう、地域住民への周知方法の改善等、事業が効果的に進むよう取り組む。				
			継続			市民のスポーツの習慣化を進める。	

2	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	学校体育施設開放事業		
事業概要						
学校体育施設開放、中学校運動場ナイター施設開放						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
令和6年度は、豊津西中学校運動場ナイター施設LED照明設備更新工事を実施した。 (1) 地域住民を対象にした学校体育施設開放の開放回数・参加者数 令和4年度…小学校(35校)14, 209回 308, 679人、中学校(18校)3, 879回 83, 088人 令和5年度…小学校(35校) 14, 607回 335, 392人、中学校(18校) 4, 362回 91, 676人 令和6年度…小学校(36校)14, 344回 321, 372人、中学校(18校)4, 229回 93, 216人 (2) 主にスポーツに親しむ機会の少ない勤労者層を対象にした、中学校運動場のナイター施設開放の回数・参加者数(中学校7校) 令和4年度…585回 13, 054人 令和5年度…647回 14, 183人 令和6年度…789回 17, 960人		決算額 (千円)	67, 014	70, 151	78, 269	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ■ 効率性 ■ 公平性 ☐ 持続可能性
		一般財源 の 比率(%)	73.0	74.3	76.1	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		地域住民を対象とした開放事業を実施しているが、より広く体育施設の利用促進を図るため、効率的な事業運営(DX化等)を進める。 また、開放の枠数が少ない学校については、市民の運動機会の公平性からも当該校と相談のうえ、枠数を増やしているが、現状中学校での枠数が少ないため、引き続き当該校との調整が必要である。 中学校運動場ナイター施設LED照明設備更新工事については、年次的に進める。				継続
						手続きの簡素化やDX化など、あらゆる業務改善を進める

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ推進事業	所管部局	都市魅力部

3	所管 室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ関係育成事業		
事業概要						
社会体育関係団体育成、地域スポーツ指導者育成・研修、競技スポーツ指導者育成・研修						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
競技スポーツの種目ごとの指導者や地域におけるスポーツ活動の指導・助言及び運営を担う指導者の養成・育成を図った。 （１）社会体育リーダー事後研修 令和４年度 12回 454人、令和５年度…12回 540人、令和６年度…13回 850人 （２）スポーツ推進委員審判研修会 令和４年度…2回 100人、令和５年度…2回 99人、令和６年度…2回 89人 （３）スポーツ推進委員研究協議会 令和４年度…1回 53人、令和５年度…1回 42人、令和６年度…1回 40人 （４）公認スポーツ指導員事後研修（1回） 令和４年度…32人、令和５年度…44人、令和６年度…79人 （５）公認スポーツ指導員研修会 令和４年度…16回 658人、令和５年度…6回 282人、令和６年度…11回 292人 （６）体育指導者研修会（1回） 令和４年度…65人、令和５年度…88人、令和６年度…88人 （８）社会体育リーダー養成講座 令和４年度…17回 35人、令和５年度…19回 21人、令和６年度…19回 18人 （９）フルディックウォーキング(吹田スタイル)指導者研修会 令和４年度…3回 58人、令和５年度…1回 14人、令和６年度…2回 16人		決算額 (千円)	6,624	6,369	7,269	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
				継続	指導者の担い手確保のため、情報発信に取り組む。	

	所管 室課		事業名			
事業概要						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
		決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
						今後の実施計画 の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名